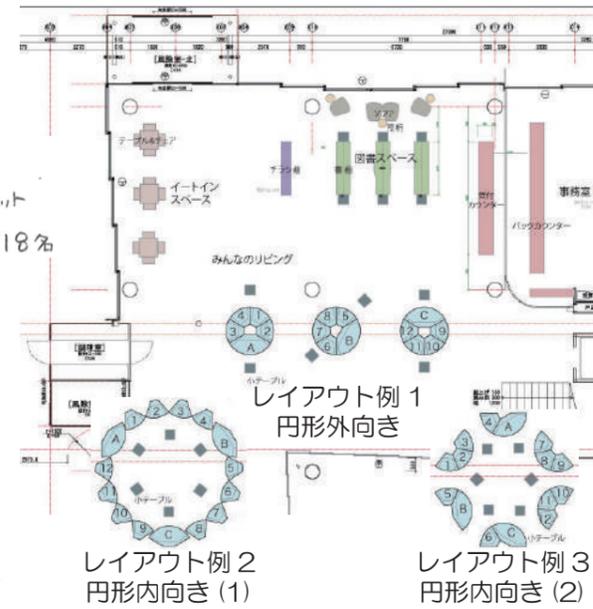
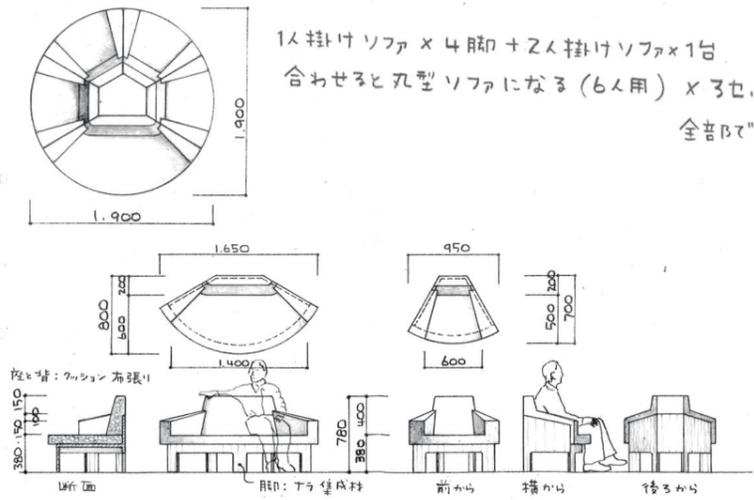


### 3-2. みんなのリビングの家具について考える ソファについて



#### 家具のデザインへの意見

- ・一人で来た人は2階ロビーの長机を利用しそう。
- ・子供はふわふわの大きなソファの方が喜んで使いそう。
- ・お年寄りは足置きが付いたイスがよい。もしくはリクライニングが可能なもの。
- ・お年寄りが立ち上がる時に座面が高い方がよい。逆にリラックスするときは座面が少し低い方がよい。座面の高いものと低いもの、両方あるのがよい。
- ・家具は常設だが、全部可動できる想定はとてもよいと思う。ただし動かすことを考えると、特にイスは軽量のものがよい。
- ・2人掛けのイスは使いづらいと感じる。2人で座ったら密着したり、背中合わせになったりしそう。
- ・イスのバリエーションはもっと多くあった方がよい。またその中にお気に入りのイスが見つければ、愛着が湧いてよい。
- ・コップや筆記用具を置く場所として、折畳み式のテーブルをイスに備え付けられたらよい。
- ・本棚の背が高いため、事務室カウンターから交流館入口が見えない。管理側の視点では本棚の背を低くしてほしい。でも収納力のある本棚がよい。
- ・パズルのように組み合わせることができるイスは、子供が遊べて面白い。

#### 家具のレイアウトへの意見

- ・円形外向きにイスを並べるとき中央にテーブルを収納できたらよい。
- ・若い人が集まるソファとお年寄りが集まる畳といった、それぞれの立場によって集まれる場が用意されているとよい。
- ・円形外向きに座るイスのレイアウトだと話がしづらいと思う。
- ・本の置き方は縦置きと平置きの併用もよいと思う。本屋さんみたいでよい。
- ・イスは動かした後もそのままです。レイアウトが常に変化していると面白い。



### 【次回のみんなの「ならは交流館(仮)」を創るためのお茶飲み会 開催予定】

- ◆日時 第6回 9月3日(日) 13:30~16:00
- ◆場所 あおぞらこども園サロン「ふらっと」
- ◆対象者 参加自由
- ◆主催 榎葉町
- ◆協力 一般社団法人 ならはみらい
- ◆問合せ 榎葉町復興推進課 0240-23-6103

みんなのリビングの家具、  
屋外空間の計画発表！  
今回のお茶飲み会の意見が活かされているか、評価をしてください。  
ぜひご参加ください！

### 第5号

発行日 平成29年8月4日  
発行者：(一社)ならはみらい

# ならは交流館だより

平成29年7月23日(日)、「第5回ならは交流館お茶飲み会」が開催されました。前回のお茶飲み会から少し時間が空いてしまいましたが、たくさんの方にご参加いただき、今回も活気のある会となりました。今回のお茶飲み会は、前回までの皆さまからの要望を反映し完成した、ならは交流館の建築設計内容の報告に加え、交流館の「屋外空間」および「みんなのリビングの家具」の使い方をみんなで考えました。(ならはみらい)  
※なんと、お茶菓子を持ってきてくださった方や、移動販売のコーヒー店の方がアイスコーヒーを用意してくださりました！ありがとうございました！

## 1. はじめに

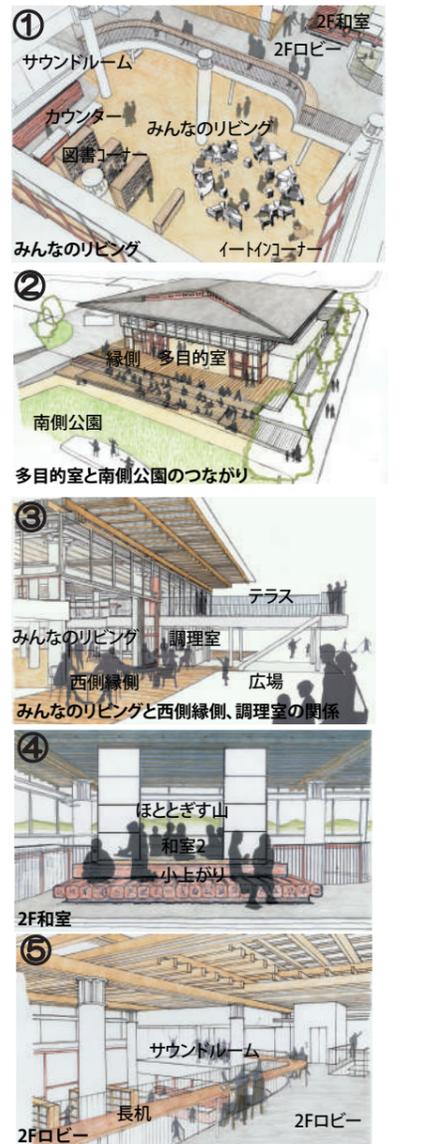
ならは交流館がどのような建物を目指しているのかを、榎葉町からおさらいをしていただきました。また前回までの「お茶飲み会」のふりかえりを司会・コーディネートの乾教授(立命館大学産業学部教授)より説明していただきました。



## 2. こんな交流館になります ~建築設計内容のご報告~

前回までに皆さんからあげられた要望と、それを反映させた建築設計内容の説明

- ①ふらっと来て会話ができるような空間がほしい  
→みんなのリビングという空間を設けた。会話のほかに図書コーナーやカウンターを設けて情報の交換を行えるような場も計画してある。
- ②イベント時の交流館と公園との関係を考えてほしい  
→交流館南側のデッキをステージとし、公園を観客席にする使い方。あるいはデッキを観客席とし、公園に仮設ステージを設ける使い方もある。
- ③みんなのリビングにオシャレなカフェがほしい  
→移動カフェ(車)がみんなのリビング近くまでやってきて、イートインコーナーで飲み食いができるように計画した。またみんなのリビングの縁側にテーブルやイスを出して、屋外空間を楽しむのもよい。
- ④ホトトギス山を眺めながらお茶やお酒を飲める空間が欲しい  
→2階に和室を設けた。座った時にちょうどホトトギス山が眺められるように配慮してデザインした。
- ⑤2階にも学習スペースがほしい、展示空間がほしい  
→2階ロビーに長机を設置する。子供たちの学習、大人が仕事ができる場を計画した。また展示を行えるような場も設けている。



### 3. 聞かせて下さい みんなの想い ~みんなのリビングやデッキまわり~

3-1. ならば交流館の屋外空間（縁側、パーゴラ〔日陰棚〕、南側公園など）について考える

#### 話し合いであがった主な意見

交流館西側、縁側およびパーゴラ周辺

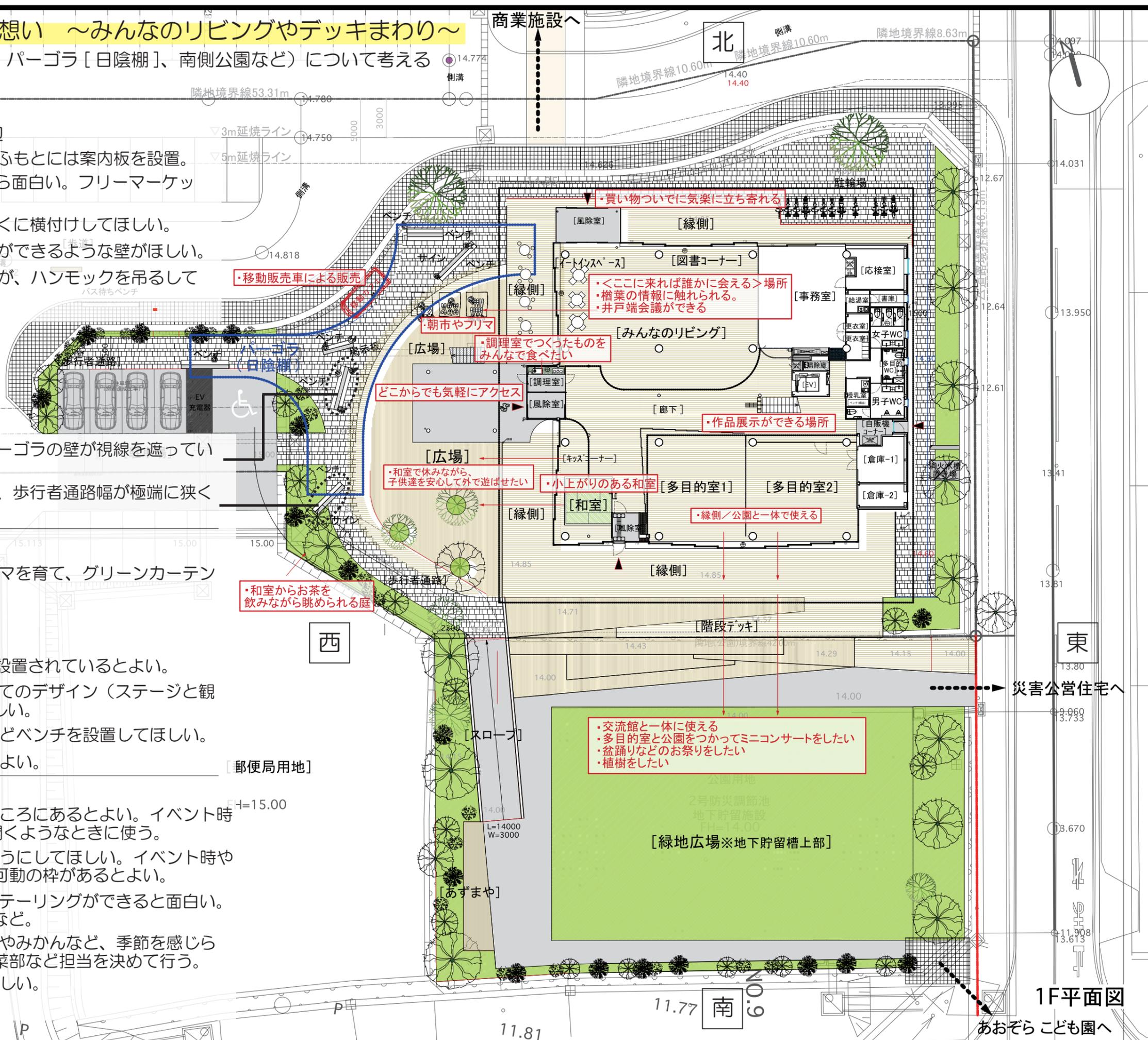
- ・シンボルツリーがあるとよい。木のふもとには案内板を設置。
- ・パーゴラの下で朝市・夕市が出来たら面白い。フリーマーケットもできるとよい。
- ・移動カフェをイートインスペース近くに横付けしてほしい。
- ・みんなのキャンパスのような落書きができるような壁がほしい。
- ・木陰に憩いの場をつくる話があったが、ハンモックを吊るしてほしい。
- ・何本かの木に囲まれた空間に、ツリーハウスならぬ、ツリーデッキ（ウッドデッキ）のようなものをつくりたい。
- ・歩行者通路のどこかに足つぼマッサージがあったら面白い。
- ・駐車場から西側広場を見たときにパーゴラの壁が視線を遮っているのがよくない。
- ・パーゴラの壁に角度を付けたことで、歩行者通路幅が極端に狭くなっている箇所がある。

南側縁側、緑地公園

- ・建物の周りにツタ類、ゴーヤやヘチマを育て、グリーンカーテンをつくりたい。
- ・水飲み場が必要。
- ・花壇があるとよい。
- ・広場まで届くようなフリー Wi-fi が設置されているとよい。
- ・公園に傾斜を付け、ライブ会場としてのデザイン（ステージと観客席の関係、見やすさ）を考えてほしい。
- ・南側公園は火が使えるとよい。かまどベンチを設置してほしい。
- ・ドッグランやドッグポールがあるとよい。

その他

- ・屋外には電源装置や水道がいたるところにあるとよい。イベント時の野外ライブを行うときや、屋台を開くようなときに使う。
- ・多機能の仮設テントが設置できるようにしてほしい。イベント時や災害時に使う、テントポール用の半可動の枠があるとよい。
- ・ならば交流館を拠点としたオリエンテーリングができると面白い。スマホ端末を活用した簡単なゲームなど。
- ・双葉郡内の有名な実のなる木。ゆずやみかんなど、季節を感じられる木がほしい。管理は園芸部、野菜部など担当を決めて行う。
- ・施設視察が対応できるようにしてほしい。
- ・みんなの意見が目に見える施設。



1F平面図

あおぞら こども園へ